

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆2月の消費0.4%減、民間調査 旅行や娯楽が低調

・ナウキャストとJCBはクレジットカード決済額に基づく2月の消費データを発表。名目で前年同月比で0.4%減った。インバウンド需要の減少の影響で料金が下がった宿泊が2.4%減と低調だったほか、遊園地が0.4%減とマイナスに転じた。小売りは0.8%増。アパレルは2.3%減と前月の0.4%減から下げ幅が広がった。

◆民間の石油備蓄放出、保有義務70日を55日分に下げ 政府が官報で告示

・政府は原油や石油製品の民間備蓄の保有義務を70日から55日分に引き下げた。告示は石油元売り各社への義務づけを上回った分の放出指示を意味する。中東・ホルムズ海峡の事実上の封鎖を受けて日本の原油の輸入は減る見通しで、供給維持を狙う。放出はロシアのウクライナ侵略で需給が逼迫した2022年以来となる。

◆供給不足薬の海外代替品を優先審査 厚労省、医療混乱防止

・厚生労働省は5月医療現場への供給が足りない後発薬などについて、成分が同じ海外の代替品を優先的に審査する仕組みを導入。申請から薬事承認までの期間を通常より短くする。供給不安を防ぐ。国内で承認済みの薬と有効成分や分量、用法、効能などが同じで、米国、英国、カナダ、ドイツ、フランスで承認されているものが対象。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆建設業倒産が増加、人手不足・物価高が深刻化——TDB2月全国企業倒産集計

・帝国データバンクがまとめた2026年2月の全国企業倒産は833件と前年同月比8.5%増となり、3カ月連続で前年を上回った。建設業では内装工事や解体工事など「職別工事」で大型倒産が複数発生し、倒産件数は82件と前年同月の74件から8件増えた。ゼロゼロ融資の返済開始、資材価格の上昇が重なり、資金繰りの厳しさが一段と増している。

◆信越化学、塩ビ樹脂を国内で2割値上げし減産 中東影響で原料調達減

・信越化学工業は国内向けの塩化ビニール樹脂を4月1日納入分から値上げすると発表。1キログラムあたり30円以上値上げし従来比約2割高くなる。原料となる基礎化学品エチレンの価格高騰や減産で調達量が減るため。信越化学も既に塩ビを減産し、供給量の制限が必要という。中東からの原料調達難の影響が広がっている。

◆出光興産がエチレン減産 千葉と山口、ホルムズ封鎖で原料調達難

・出光興産は千葉事業所(千葉県市原市)と徳山事業所(山口県周南市)で基礎化学品エチレンの減産を始めたと明らかにした。ホルムズ海峡の事実上の封鎖により、原料となるナフサ(粗製ガソリン)の仕入れが滞っているため。エチレン減産が広がっており、樹脂製品を扱う幅広い産業に影響が広がる可能性がある。

《 注目商品 》

■LIXIL トイレの詰まりをあふれる前に検知するパブリック向け便器

・パブリックトイレの清掃・メンテナンス業務をIoTで効率化するサービス「LIXIL Toilet Cloud」から、店舗や小規模施設にも導入できる新商品「パブリック向けクイックタンク式床置便器」を4月1日発売。「便器詰まり検知・お知らせ機能」を搭載。スマートフォンに通知。



■荏原、給水ユニット「フレッシャー3100NEO BN-MG型」ラインアップ拡充

・給水ユニット「フレッシャー3100NEO BN-MG型」の機種数のラインアップを拡充し、幅広いニーズに対応。0.75kW、3.7kW(65口径)、5.5kW、7.5kWのラインアップを追加。設置条件や設備規模に合わせた機種選定がこれまで以上に可能。



■TOTO、浴室床・天井・壁の黒カビやピンク汚れを防ぐ新機能

・システムバスルームのオプションに、ボタンひとつで床の洗浄と天井・壁まわりの黒カビ・ピンク汚れの発生を抑制する「浴室クリアキープ(きれい除菌水)」をラインアップ。床以外の部位のきれいも保つ機能。

